

平成24年度近畿知財塾 実施カリキュラム一覧

平成24年度は、新たに塾生となった4期生により、3グループを構成して実施しました。

会合の運営にあたっては、大阪工業大学大学院教授（宇佐見教授、平松教授）にコーディネータをお願いし、知財専門家や卒塾生等をゲストスピーカーに招き、グループ別会合6回、合同会合1回を開催しました。

平成24年度

第1回 (8月21日)	オリエンテーリング「企業の競争力強化に向けた知財活動及び活動環境とは」 ○コーディネータ 大阪工業大学大学院 宇佐見弘文教授、平松幸男教授
第2回 (9月18日)	「企業の知的財産の保護・活用戦略と侵害リスク予防対策 （企業経営戦略と具体的知財戦略の実践）」 ○ゲスト：藤本昇特許事務所 所長・弁理士 藤本 昇氏
第3回 (10月15日)	「中小企業経営に活かす知的財産活動の考え方 ～目的・位置づけから考える知財活動の仕組み～ 」 ○ゲスト：土生特許事務所 弁理士 土生 哲也氏
第4回 (11月12日)	「研究時、製品開発時に必要な特許・技術調査について」 ○ゲスト：鈴木利之特許事務所 弁理士 鈴木 利之氏
合同会合 (12月17日)	ゲスト企業による講演「社員のモチベーションアップに向けた知財教育とは」 ○北斗電子工業株式会社 代表取締役会長 中野 浩一氏 ○株式会社ゴーセン 研究開発センター 顧問 増田 豊氏
第5回 (1月22日)	企業事例研究－1 ○卒塾生発表：株式会社ナベル 開発部 知財・支援グループ 主任 田平 誠氏 ○卒塾生発表：カナエ塗料株式会社 技術開発・製品化 Div. グループマネージャー 大賀 幸二氏 ○第4期塾生発表 1名
第6回 (2月13日)	企業事例研究－2 ○卒塾生発表：大阪シーリング印刷株式会社 知的財産担当・弁理士 嶋田 太郎氏 ○第4期塾生発表 2名

第4期は、31名の塾生が参加しました。

※塾生の属性・・・研究開発 35%、経営管理 16%、知的財産 16%、商品企画・設計 16%、その他 6%)